

平成 24 年 9 月 19 日

新規授業「災害復興支援学」10月より開始！

福島大学では10月より「災害復興支援学」(共通教育科目・総合科目)を新規開講します。このような科目を立ち上げた背景として、東日本大震災からの復興を進めるにあたり、大学はそれをどのように支援できるのだろうか？との課題設定があります。研究を進めることが支援に結びつくことは言うまでもありません。しかし、大学だからこそできるもっと直接的な支援もあるのではないのでしょうか。本授業では福島大学に設置された「うつくしまふくしま未来支援センター」の研究者が中心となり、様々な復興支援の姿を伝えたいと考えています。この講義を受けた学生が新たな支援者となることを期待します。

授業の内容は以下の通りです。オリエンテーションを除いて全体は3部構成となっており、災害の理論と背景、発災後の初期対応、復興支援活動について、それぞれ学びます。担当者は毎回変わりますが、各回とも現場で活動している研究者が現実の姿を通して復興に必要なことを伝えていきます。

【授業内容】

第1回 オリエンテーション(初澤敏生)

福島県復興の方向性(山川充夫)

第1部 震災被害の実態

第2回 日本の地震災害の歴史と将来の予測(中村洋介)

第3回 日本初の大規模原子力発電所災害とその背景(開沼博)

第2部 災害発生初期の対応

第4回 放射線測定と対応(大瀬健嗣)

第5回 避難所の運営とボランティア(天野和彦)

第6回 文化財レスキュー(菊地芳朗)

第3部 復興支援の活動

第7回 避難生活から暮らしの復興へ(佐藤彰彦)

第8回 子どもの「困り感」に寄り添った継続的支援(本多環)

第9回 川内村の新しいむらづくり(高木亨)

第10回 制御可能性と原子力災害

- 放射能汚染を乗り越える新しい農業のあり方 - (石井秀樹)

第11回 食と農の再生(小松知未)

第12回 復興交通まちづくりの考え方(吉田樹)

第13回 災害復興と若者のキャリア(五十嵐敦)

第14回 被災地の復興・再生とスマートシティ構想(星効)

第15回 産業復興の課題(初澤敏生)

第16回 振り返りと学びの定着(初澤敏生)

(問い合わせ先)

人間発達文化学類教授 初澤敏生

TEL:024-548-8168